

① まちの環境

私たちは、最近ポイ捨てされたゴミをよく見かけます。ポイ捨てをしてしまうと海や、森の環境汚染になり、私たちの生活にも大きく影響を及ぼします。このことから私たち5年1組まちの環境組は、ポイ捨てを減らしたいと考え、平沼橋駅周辺と岡野公園周辺で調査をしました。

- 調査の仕方

 - 平沼橋駅周辺、岡野公園周辺を見にいき、道に落ちているゴミなどを探し、グループでiPadを使って、ゴミのたくさんあるところを見つけたらiPadで写真を撮り、どんなところにどんなゴミが落ちているのかをまとめる。

調査結果

平沼橋駅周辺、岡野公園周辺を見にいき、どこにどんなゴミがあるのかを調べました。そして、岡野公園のゴミを拾ってくださっているボランティアの方々の存在を知り、その人々と協力したいと考えています。

学校から各場所までの間には、タバコ、空き缶、マスクがたくさん落ちていました。平沼橋駅の橋の下ゴミ箱（写真①・②）の周りなどにたくさんポイ捨てされていました。

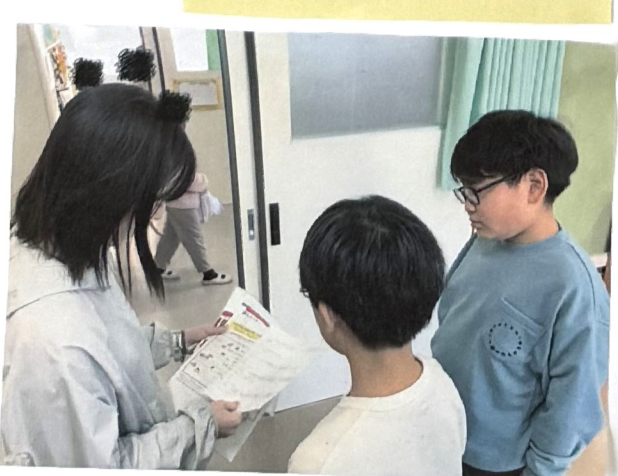
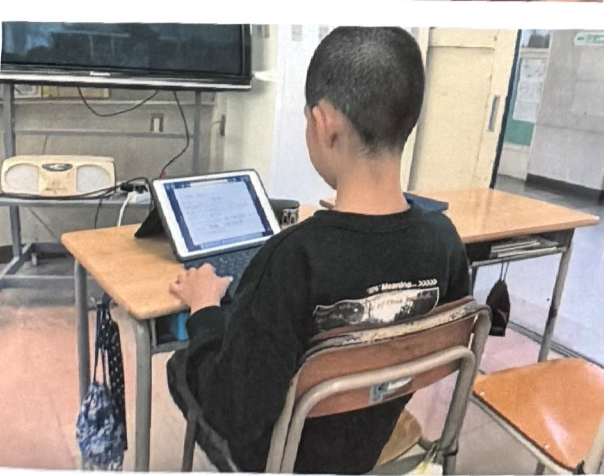
岡野公園に特に多いゴミの種類は、缶、タバコです。



② フードロス

私たちは、世界中で多くの食べ物が廃棄されているということを知り、フードロスについて調べています。給食で残されている食べ物がもったいないと感じ、校内の残食を調べるためにアンケートや放送での呼びかけをしました。

学習の様子



Q1 全校でどのくらいの量の給食を残しているんですか？

A 全校で毎日50～60人分

Q2 給食全校のみんなが残さないために調理委員さんが工夫していることは何ですか？

A 野菜の切り方、大きさ、味付けなどを工夫し、美味しく食べてもらえるように、出来上がりの時間を決めています。

Q3 全校でどのくらいの量の給食を作っていますか。

A 牛乳200gを除いて1人500gくらいだから式で表すと500g×700人分＝約350kg残しています。



ポイ捨てマップ



みなさんはポイ捨てしていませんか？

そもそもポイ捨てとは…道端や公園など、決められた場所以外にゴミを捨てること。

＜ポイ捨てするとどうなるのか＞

ポイ捨てしたゴミが、鳥や動物に食べられ、健康被害や死の原因になる。また、ゴミが海や川に流れ、環境汚染の原因になる。

このようなことから…ポイ捨てをしてはいけないということがわかりましたか？これからもよい環境をつくっていきましょう。

◎今後の取り組み

- 岡野公園の管理人さんにインタビューをする。

「岡野公園の管理人さんにインタビュー」

(Q) 何のゴミが多いですか。

(A) (Q) ゴミ拾いは、誰がしているんですか。

(A) (Q) いくつかボランティアをしているんですか。

(A) (Q) ボランティア活動を始めた理由は、なんですか。

(A)

分別ができるゴミ箱の設置計画を進める。

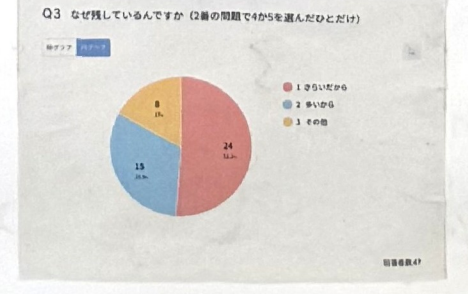
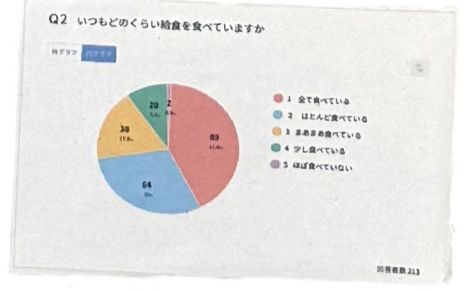
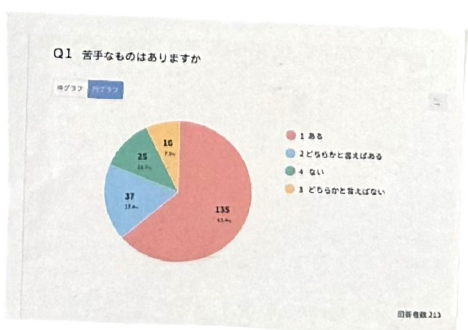
アンケート式のゴミ箱を作る例

ペットボトル

栄養士の先生に聞いた平沼小学校の残食やご飯を作っている量アンケート①の結果

- 計画表

 - 劇づくり
 - アンケートづくり
 - アンケート結果を表にまとめる
 - 劇の練習、撮影
 - 放送原稿→放送の録音
 - 朝会で発表→原稿作成



栄養士の先生に聞いた平沼小学校の残食やご飯を作っている量アンケート①の結果のグラフ

	残している量	作っている量
人数	50～60人分	700人分
1kgの量	500g	500g
合計	25000g	350000g
	30000g	9%のこり

30000gは中型犬と同じくらいの重さです！

※ 残している量、作っている量は牛乳を除いた結果となっています。

栄養士の先生へのインタビューの結果

日にち	一日目	二日目	三日目	四日目	五日目	平均
量(kg)	37.66	38.08	37.12	28.14	30.18	34.236

残されている量を調べてみて平均を取ってみました。その結果がこちらです。

残されたものは、植物の肥料として活用されています。